





Aようだ Aらしい




Q 今、「寒い」と感じているのは、ですか、ですか。

：今日は昨日より少し寒いようですね。


：ええ、昨日より寒いらしいです。




「Aようだ」と「Aらしい」は、ともに推量の表現だが、どのように違うのだろうか。
「Aらしい」のもう一つの使い方にも注意。

Aようだ	Aらしい
<p>1 「Aようだ」は、目・耳・鼻・舌・皮 ふなどから得た情報をもとにした推量 に、よく使われる。</p> <p>○ 彼はワインが好きなようだ。</p> <p>2 鼻・舌・皮ふで感じて推量するのは、「A ようだ」だけの特徴。</p> <p>○ ちょっと塩辛いようですね。</p> <p>○ 香水をつけているようです。</p> <p>○ この子、熱があるようですよ。</p> <p>3 昨日より少し寒いようだ (Qの): 自分の肌で感じて、「昨日より～」と 推量している。したがって、「寒い」 と感じているのは.</p>	<p>1 「Aらしい」は、主に目や耳から得 た情報をもとに推量をする表現。この 範囲では、「Aようだ」と大きな違い はない。</p> <p>○ 彼はワインが好きらしい。</p> <p>2 目や耳で感じることで以外で使う場合 は、推量ではなく、人から聞いた話を 伝える「伝聞」の意味になる。</p> <p>○ ちょっと塩辛いらしいですね。</p> <p>○ 香水をつけているらしいです。</p> <p>○ この子、熱があるらしいですよ。</p> <p>3 昨日より寒いらしい (Qの): 自分で感じているのではなく、聞いた 話であることを表す。</p>

POINT 「Aようだ」と「Aらしい」は、はっきり断言するのを避ける「あいまい表現」として使うこともある。

：消防車がたくさん来ているようですね。どこか火事ですかね。

：そうらしいですよ。さっき、窓から煙が出ていましたから。

例文

① 人：あっ、いい匂い！

人：ほんとだ！ ケーキを焼いているような匂いだね。どこかで焼いているのかな？

② 人：ねえ、スターフルーツって、食べたことある？

人：うん、あるよ。リンゴとナシをミックスしたような味だよ。

③ 人：犯人は、この窓から入ったらしいな。

人：ええ。何か硬いものでガラスを割ったようですね。

れんしゅう

次の（ ）のa、bのうち、正しいほうを選んでください。

① 人：この日本酒とそのワインって、どっちが強いと思う？ ちょっと飲んでみて。

人：うん。……飲んだ感じでは、ワインのほうが強い（a. ような b. らしい）気がする。

② 人：この豆腐、ちょっと変な匂いがする。腐っている（a. ようだから b. らしいから）、食べないほうがいいよ。

人：えっ、そうなの？ あっ、賞味期限を3週間も過ぎてる！

③ 人：ちょっと食べてみて。野菜、煮ただけけど、やわらかくなって？

人：うーん、まだちょっと硬い（a. ようだ b. らしい）なあ。もう少し煮たほうがいいよ。

④ 人：田中さん、最近、見ないね。

人：うん。林さんの話では、入院した（a. よう b. らしい）ですよ。

⑤ 人：どうしたんですか。顔色が悪いですよ。

人：かぜを引いた（a. よう b. らしい）です。寒気がするんです。

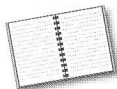
⑥ 人：お父さんが帰ってきた（a. ようだ b. らしい）わ。

人：へー。お母さん、足音だけでわかるの？

Aらしい Aみたい

Q 二人は、田中さん (35歳) について話しています。Ⓜの話すことばは、aとb、どちらが正しいですか。

- Ⓜ：a. 彼女は、子どもらしい、かわいい声で話すね。
 b. 彼女は、子どもみたいな、かわいい声で話すね。
 Ⓜ：うん、そうだね。



「Aらしい」と「Aみたい」は、同じように使うことが多いが、全く違う意味になることもあるので、注意しよう。

Aらしい	Aみたい
<p>1 「Aらしい」は、「Aの典型、Aのイメージの代表のようだ」というときに使う。</p> <p>○ 田中さんは男らしい。 (田中さん=男)</p> <p>2 子どもらしい (QのⓂのa) : 「子ども」ということばが持つイメージをよく表している「子どもの典型だ」ということ。この場合、彼女は「実際に子どもである」ことを意味する。</p>	<p>1 「Aみたい」は、「Aにととてもよく似ている、ほとんどAだ、Aに近い」というときに使う。</p> <p>○ 田中さんは男みみたいだ。 (田中さん=女)</p> <p>2 子どもみみたい (QのⓂのb) : 「子どもにととても似ている」「子どもに近い」ということ。この場合、彼女は「実際は子どもではない」ことを意味する。</p> <p>3 「Aようだ」は、「Aみみたいだ」と同じ使い方ができる。</p> <p>○ 田中さんは男のようだ。 (田中さん=女)</p>

POINT 接続するとき、「らしい」は [い形容詞] と同じ形になり、「みみたい」は [な形容詞] と同じ形になる。

- 彼の態度はスポーツマンらしくない。
 ○ あの人の顔、サルみみたいじゃない？ でも、目はへびみみたいに光ってる。

例文

① 人：あの人、誰？
だれ

人：ぼくがとても世話せわになっていてね。親おやみたいな人なんだ。

② 人：昨日きのうの試合しあい、見た？
み

人：イチローでしょ？ 調子ちょうし悪わるかったね。全然ぜんぜん彼かれらしくなかった。

③ 人：このスーツ、ぼくに似に合うかなあ。
あ

人：うーん……。ちょっと、おじさんおじさんみたいに見えるよ。

れんしゅう

次の () の a、b のうち、正しいほうを選んでください。
つき ただ えら

① 人：〈テレビで〉11月1日の天気予報てんきよほうをお伝えつたします。今週も秋こんしゅうあき (a. みたい な b. らしい) さわやかな晴はれの日ひが続つづくでしょう。

人：よかった。じゃ、洗せんたく、しよう！

② 人：課長かちょうは、仕事しごと、全部ぜんぶ片づけかたてから夏休なつやすみを取とったって。

人：几帳きちょうめん面課長 (a. みたいだ b. らしい) ね。

③ 人：トマトは果物くだものですか、野菜やさいですか。

人：果物 (a. みたい b. らしい) でもありますが、野菜です。

④ 人：先生せんせい、うちの子あそ、遊あそんでばかりで、勉強べんきょうしないんです。

人：あまり心配しんぱいしないでください。子どもは子ども (a. みたいに b. らしく)、元氣げんきに遊あそぶのが一番いちばんですから。

⑤ 人：社長しゃちょうが店みせに来てたんだって？
き

人：うん。普通ふつうの客きやく (a. みたいに b. らしく) 入はいって、店みせの中なかをいろいろチェックしていたそうだよ。

~ようです (1)

Looks like -/just like -/seems -
- 같다
看起來好像~

✓ チェックしよう

文に合う絵はどれですか。合うものに○、合わないものに×を書きましょう。

ぶん あ え あ あ か

仕事が山のようにある。

しごと やま

a.



[]

b.



[]

c.



[]

✎ やってみよう

1

絵を見て、「~ようだ」を使って会話を完成しましょう。



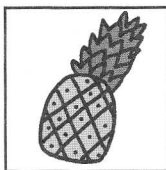
A: 昨日、彼女の誕生日だったんだ。

きのう かのじょ たんじゅうび
B: 何かしてあげたの?

A: うん。食事に行ったんだけど、店の人に頼んでケーキの中に指輪を入れておいたんだ。彼女がそれに気がついたときに、僕はバラの花束を出して、彼女にプレゼントして…。

ぼく はなたば だ かのじょ
B: へえ〜! ドラマを [] ね。

2.



A: どうしたの?! その [①] 髪型!

B: いいと思うんだけど…。変かなあ。

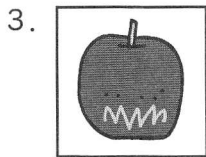
A: うーん、ちょっと…。

B: そうかなあ。 [②] かつこ



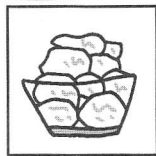
よくない? 百獣の王だぞ。ガオ〜!!

A: …。



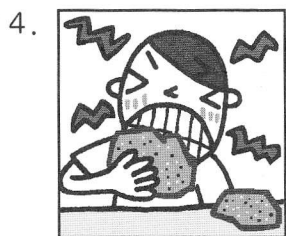
山口：あ～、寒い！
やまぐち さむ

チン：わあ、山口さんのほっぺた、^{やまぐち} [①]
赤くなってますよ。
あか



山口：本当ですか！ 手も [②]
やまぐちほんとう て
冷たくなって、動かないんです。
つめ うご

チン：大丈夫ですか。どこか暖かいところに入りましょう。
だいじょうぶ あたた はい



A：うっ、このパン、 []
硬いよ！！
かた

B：本当だ。歯が折れちゃうよ。
ほんとう は お

② 「～ようだ」を使って、会話を完成しましょう。

山下：トムさん、国へ帰っても、元気ががんばってくださいね。
やました くに かえ げんき

トム：はい、ありがとうございます。山下さんには、ごはんをごちそうになったり、病気のときに看病してもらったりしました。本当の [①]
かんびょう やました ほんとう
いろいろお世話をしていただいて、本当にありがとうございました。

山下：あはは。私はまだそんなに年をとっていませんよ。お母さんじゃなくて、お姉さんでしょう？
やました わたし とし かあ ねえ

トム：あ、そうですね。すみません。でも、山下さんのお宅でごはんをごちそうになるときは、いつも実家の母の料理を [②] 気持ちになりました。
やました じっか はは りょうり きもち

山下：それはよかったです。そうそう、この間、カラオケでトムさんの歌を初めて聞きましたが、本当に上手でしたね。本物の歌手の歌を [③]、
やました ほんとう じょうず ほんもの かしゅ うた
とっても感動しましたよ。それに、ずいぶん日本語も上手になりましたね。電話で話したら、 [④]、外国人に思えませんでしたよ。
かな にほんご じょうず でんわ がいこくじん おも

…あ、トムさん、時間は大丈夫ですか。
じかん だいじょうぶ

トム：あ、そろそろ空港へ向かわないと。じゃあ、また連絡します。お元気で！
くうこう む れんらく げんき

 **ワンポイント**

会話では、「～ようです/だ」のほかに、「～みたいです/だ」もよく使います。
かいわ つか

～ようです (2)

It seems that -
- 것 같다
觉得好像~

✓ チェックしよう

[] に何が入りますか。正しいものに○、正しくないものに×を書きましょう。

田中さんは今、出かけているようです。[]。

a. さっき駅の前で会いました。[]

b. ノックしても、返事がありません。[]

c. うちへ行ってみましょう。[]



やってみよう

① 絵を見て、「～ようだ」を使って会話を完成しましょう。



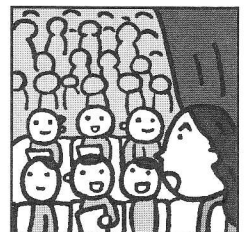
アン



山下
やました



リー



会場
かいじょう

A: 今日の演奏会、楽しみだね。アンさんは何を演奏するのかな。

B: 楽器や歌じゃなくて、どうも最初の [①] よ。

会社でも、紙を見ながらずっと一人で練習していたよ。

A: へえ、あいさつね。山下さんは、ピアノが [②] ね。

B: うん。そうじゃないと、こういう場所で弾けないよね。

A: リーさんは、オーケストラの演奏で歌を歌うんだって。それも、たった一人で!

B: ああ、それで…。とても [③] よ。

A: ところで、会場、混んでるねえ。今日の演奏会、どうも前回より来ている人が

[④] ね。

B: そうだね。

② 「～ようだ」を使って、会話を完成しましょう。また、そう思う理由は何ですか。a～eから選んで、【 】に記号を書きましょう。

1. A: 山下さん、私が作ったケーキ、ほとんど食べてくれなかったんです。おいしくなかったのかなあ。

B: 山下さんは甘い物があまり [] よ。【 】

2. A: 最近、佐藤さん、早く帰りますね。いつもうれしそうだし、きれいになったし。

B: どうも彼が [] よ。【 】

3. A: 会社の中にはもう誰もいないでしょうか。

B: いいえ、まだ誰か会議室に [] 。【 】

- a. 会議室の電気が消えていました。
 b. 週末に二人で会っているのを何度か見えています。
 c. おみやげの甘いお菓子も全然食べようとしませんでした。
 d. 会議室の電気がついています。
 e. お菓子屋さんで甘い物を買っていました。

③ 会話を読んで、「～ようだ」を使って [] を完成しましょう。

ロイ: 今度の日曜日、暇だから一緒にどこかへ行かない? 遊園地は?

中村: 遊園地? ちょっと疲れているから…。

ロイ: じゃあ、海へドライブはどう?

中村: そっちのほうがいいなあ。じゃあ、ほかの人も誘おうよ。

ロイ: そうだね。じゃあ、佐藤さんに聞いてみる。

中村: あ、佐藤さんはちょっと…。

ロイ: どうしたの?

中村: 昨日ちょっとね…。ひどいことを言っちゃったんだ。

ロイ: 一緒にドライブに行けば、大丈夫だよ。今、佐藤さんに電話してみよう。あれ??
 ポケットに入れたはずの携帯電話がない…。

① 中村さんは遊園地へ [] 。

② 中村さんは昨日佐藤さんとけんかを [] 。

③ ロイさんは携帯電話をどこかで [] 。